

飲めば頭もスツキリ！ 酸素補給水で 認知症の介護とお別れしよう

「なぜ水を飲む必要があるのか？」

認知症を予防するのに水と酸素が大切なことはご存知ですか？

介護からの自立を促す自立支援介護の考え方は、1日1500mlの水分が認知症予防に重要だと言われています。「水」は生きるために必要な栄養素や酸素を溶かして細胞の隅々まで運ぶ役目があり、こうして生み出された生命活動に必要なエネルギーが、体の各器官の細胞を活性化して正常に働かせてくれるのです。もとより「水」がないとエネルギーも割れないのです。

もちろん脳も例外ではなく、たった1%の水分が体から減っただけで、必要なエネルギーが足りなくなり、意識が朦朧として、熱中症になったような意識障害が起こってしまいます。

ここで気になるのは、1日1500mlの水分を摂らずとも問題なく生活できている人がたくさんいるということ。そもそも、人間の体の大半は水分で成り立っています。しかしながら、子どもの水分量が約70%なのに対し、成人になると約60%、60歳以上は約50%と、年を取るほど水分量は減少してしまっているのです。

その理由の一つが筋力不足です。体内で最も水分を蓄えられる筋肉が落ちることにより、全体の水分量も減ってきます。その結果、高齢者は水分不足に陥りやすく、脳細胞も問題なく酸素摂取することができなくなるのです。

「酸素補給できる酸素補給水を選ぶ」

まさに酸素摂取量が低下した体にとっては願ってもない製品です。これまで酸素水と呼ばれる類似品は、酸素が抜けやすく体に酸素を補給できないという重大な欠陥がありました。

この欠陥を根本的に見直し、新たに開発されたのが、しっかり酸素が体に入ると評価されている酸素補給水(WOX)です。

特殊技術で、エネルギーの少ない水に酸素が安定して溶け込んでおり、製造後3年経過しても酸素量が変わらないとされています。また、熱や振動や強酸でも安定して、サプリメントや化粧品成分と反応しないのが特長です。飲むと1分ほどで血中の酸素濃度が2〜3%程度上昇します。酸素カプセルが1時間で0.8%の増加なので、150mlで約3%の増加は驚くべき数値です。その効果性から、医師や科学者、アスリートなどを中心に、今では一般の人まで広く知れ渡っています。

「介護と酸素補給水」

介護を受ける人、介護をする人、ともに脳の酸素不足によるエネルギー不足になっているかもしれないので、酸素補給水は必須アイテムとも呼ぶべきものです。

一度なったら治らないと言われる認知症ですが、決して諦めてはいけません。酸素補給水を飲用する人の中には、認知症の症状が進んで、自分の家や食事の仕方さえ忘れてしまった母が、1日1本酸素補給水を飲む生活を続けたところ、半年ほどで、自身で食事ができるまでに改善しました」と、改善の兆しが見えるように

胞を動かすエネルギーも不足しがちになってしまっているのです。

「酸素不足」

水だけ摂取すれば認知症に効果的かと言えば、そうではありません。

エネルギーの基本は、食べ物、水、酸素です。食べ物の栄養素と酸素が水に溶けることによって細胞に取り込まれます。さらに細胞内のミトコンドリアで酸素を消費することで、エネルギーを生み出しているのです。

ところが、加齢や呼吸器疾患などに伴う心肺機能の衰えにより、水分量と同じく酸素摂取量も年齢とともに低下していき、酸素摂取量のピークは20〜30歳とされており、運動などのトレーニングで心肺機能を鍛えていない場合は摂取量が徐々に減少し、60歳の時点でピーク時の50%しか酸素を取り込めなくなることが分かっています。年を重ねることに慢性的な酸素不足に陥ってしまうのです。

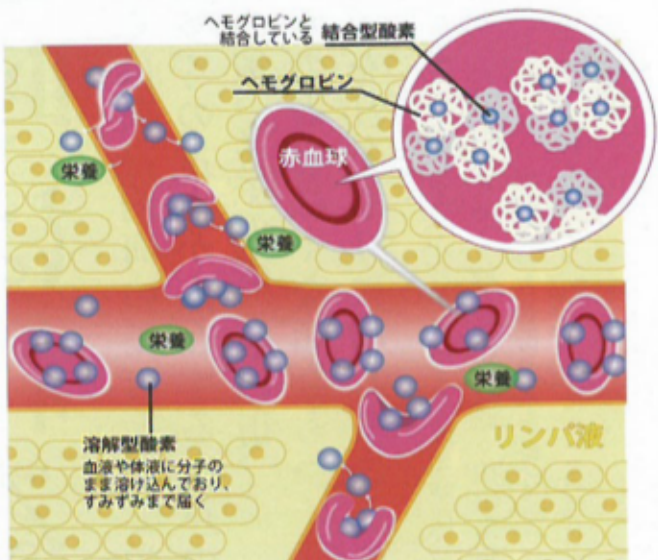
特に、脳は体全体の20〜25%の酸素を消費すると言われています。酸素不足になると、たちまち脳の細胞がエネルギー不足で疲弊し、意識が朦朧として、次第にも忘れが多くなり、本格的に認知症が始まります。認知症予防の鍵は、 α -アミロイド β の排出です。

なったという声もあります。

介護を受ける人の状態が良くなったなら、介護をする人の気持ちも軽くなりますね。また、介護をする人も健康な状態であることが大切で、そのためには体中の細胞を活性化するための十分なエネルギーが必要で、介護に従事していると、精神的・身体的疲労も重なり、エネルギー不足になりがちです。水と食事と酸素の摂取を心がけましょう。十分な酸素を体に取り込むことは簡単ではありません。飲むことで酸素補給できる酸素補給水で、水と酸素をカバーすることをお勧めします。

水も酸素も、出ていった分を補わなければ、欠乏状態になるのは当然のことです。不足して怖いのは脳の衰え。体も心も10歳以上若返り、満ち足りた日々を送りましょう。

取材・文：高原幸太(エール副編集長)



脳が活動することで脳内に α -アミロイド β という老廃物が溜まります。この物質が年を取ることに蓄積していくことで、脳細胞が弱り、認知症の引き金になっているのです。

α -アミロイド β を排出するためにはエネルギーが必要です。体に不足しがちな水と酸素を取り込んで、効率よくエネルギーを生み出さなければなりません。

「酸素は肺以外にも取り込むべし」

本来、老化で酸素摂取量が低下した時、酸素ポンペや酸素カプセルで肺からの酸素補給以外、他に打つ手はありませんでした。しかし、現代は酸素補給水という選択肢があります。

酸素補給水を飲めば、肺から入る結合型酸素と違い、細胞に必要な溶解型酸素を直接体に取り込むことができます。

結合型酸素は、赤血球のヘモグロビンと結合し、血管を通じて体のさまざまな組織へと運ばれますが、ヘモグロビンの量より多く運べないという難点と、結合型酸素はヘモグロビンから外れて溶解型酸素になることで初めて細胞に届くのも、もうひとつ過程が必要になってしまいます。

一方、溶解型酸素は分子が小さいので、ヘモグロビンに依存せずに、直接、血管やリンパ液など体液を通じて体の隅々の細胞まで運ばれます。したがって、心肺機能が衰え

酸素補給水の事業展開

世界唯一のニューテクノロジーが生み出すOEM商品群！
[取材協力・画像提供：メディスサイエンス・エスポア株式会社]



酸素補給水WOXに関するお問い合わせ
電話：044・511・2214
FAX：044・533・7438
メディスサイエンス・エスポア株式会社



糖尿病、睡眠障害、COPD、息切れなどの病気・疲労に関する酸素補給水の効果について書かれた記事・文献等は
NPO法人 QOL サポート研究会



- 健康食品業界**
 - サプリメント (HMB, BCAA, 乾燥果実サプリ)
- 食品業界**
 - ゼリー (BCAA)
 - ドリンク
 - アイスクリーム
- 医薬品業界**
 - 目薬、点薬、薬液吸入器 (ナゾライザー)
 - 経口薬
 - 経鼻ゼリー
- 化粧品業界**
 - 化粧水
 - PACK
 - 頭皮クレンジング
 - 頭皮エッセンス
 - なた豆発酵液
 - プラセンタ+植物エキス
 - 産後ケア用美容液
- その他**
 - 介護等の業務用酸素水
 - ペット用
 - 環境用